

サステナブル建築賞

第7回

省エネルギー・環境負荷低減に優れた建築物の募集

応募期間

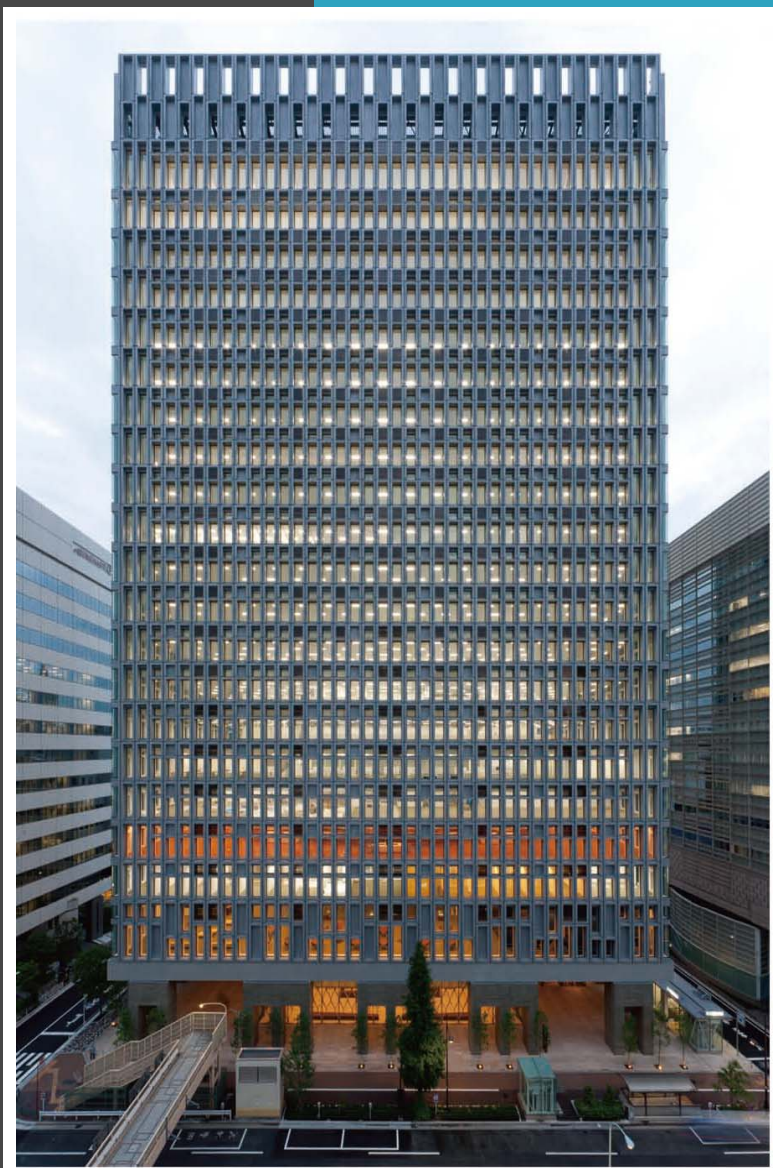
2017 7/10(月)～8/10(木)

賞

- 国土交通大臣賞・・・部門ごとに1点
- 一財)建築環境・省エネルギー機構
理事長賞・・・部門ごとに1点
- 審査委員会奨励賞・・・数点

資料の提出先・問い合わせ先

一財)建築環境・省エネルギー機構
サステナブル建築賞 事務局
〒102-0083
東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館
TEL:03-3222-6727
FAX:03-3222-6696
ホームページ
<http://www.ibec.or.jp/>



第6回国土交通大臣賞 (事務所建築部門) 清水建設本社



第6回国土交通大臣賞 (小規模建築部門) 浜松信用金庫 駅南支店

第7回サステナブル建築賞 募集要項

地球温暖化等環境問題は、人類にとって最も大きな課題のひとつであり、自然環境・生活環境を保全し、サステナブル社会を形成することが強く求められています。

このような状況下において、建築分野では、エネルギー消費や環境負荷を低減する住宅・建築の整備・普及を進める必要があります。

(一財)建築環境・省エネルギー機構では、環境の価値を重視し、居住環境の豊かさを維持しながら、省エネルギーと環境負荷低減により、サステナブル社会の実現に貢献する優れた建築物を顕彰するために、この度、第7回サステナブル建築賞の候補作品の公募をします。多くの方々のご応募をお待ちしております。

1. 目的

サステナブル建築賞は、建築物として優れた作品であるとともに、建築主、設計者及び施工者の三者の協力により、新築・増改築等において、環境負荷低減、省CO₂、省エネルギーに顕著な成果を上げ、その普及効果が期待される先導的なサステナブル建築物を顕彰することによって、それらに関する設計、施工及び運用管理技術等の向上と普及を図り、サステナブル社会の構築に寄与することを目的とします。

2. 対象建築物

対象となる建築物は、住宅を除く建築物で、日本国内に存する建築関係法令に適合する新築、増改築等の工事が完了してから、概ね3年以内のもので、応募日現在、概ね1年以上使用しているものとします。

3. 応募部門

- 1)大規模建築部門(2000㎡以上、省エネ基準適合義務化対象の規模要件に準ずる)※
- 2)中・小規模建築部門(上記1)以外)
※建築物エネルギー消費性能適合性判定を受けている必要はありません。

4. 応募資格・条件

- 1)原則として建築主、設計者及び施工者の三者の連名とします。(但し、都合により二者連名又はいずれか単独となっても結構です。その場合、予め関係者の了解を取ったうえで応募してください。)
- 2)応募責任者1名を定め、応募してください。

5. 賞

- 1)部門ごとに、国土交通大臣賞……………1点
- 2)部門ごとに、(一財)建築環境・省エネルギー機構理事長賞……………1点
- 3)上記1)、2)以外で、審査委員会奨励賞……………数点

6. 審査

審査委員会で提出された応募資料に基づき書類審査を行うとともに、必要に応じて現地審査(応募者からの説明及び質疑応答を含む)を行い、優秀な作品について賞を決定します。

審査委員会(敬称略)

- 委員長 宿谷 昌則 東京都市大学教授
委員 赤司 泰義 東京大学大学院教授
委員 秋元 孝之 芝浦工業大学教授
委員 奥宮 正哉 名古屋大学大学院教授
委員 小泉 雅生 首都大学東京大学院教授
委員 鈴木 康史 (一社)日本ビルディング協会連合会政策委員
委員 野部 達夫 工学院大学教授
委員 山下 英和 国土交通省住宅局住宅生産課建築環境企画室長

7. 応募資料

1)提出資料

所定書式には枚数制限等を設けております。詳細は財団ホームページより「募集要項」をダウンロードしご確認ください。)

- (1)第7回サステナブル建築賞応募申請書:様式1
- (2)建築・設備の概要と省エネルギー措置に関する資料:様式2
- (3)全景写真及び代表的な建築図面:様式3
- (4)省エネルギー、環境負荷低減、省CO₂を実現させる取り組みについて:様式4

- (5)CASBEE評価結果表示シート(所定の書式):様式5※

※CASBEE 評価については自己評価でも可とする。

- (中・小規模建築物部門については、資料の作成が困難な場合には省略可とします。)
- (6)設計・施工・運用において取り組んだ省エネルギー対策について:様式6

- (7)エネルギー消費の実態:様式7-1、様式7-2

- (8)様式2の太枠線内の数値の根拠となる資料(エネルギー消費性能に係る計算支援プログラムの計算結果や省エネルギー計画書の写し)

2)資料の綴じ方

A4判フラットファイル(紙製)1冊に綴じて、3部提出してください。用紙はA4又はA3としてください。A3の場合は、横使いとして折り込んでください。

3)資料データの提出

各様式をPDFデータ化し、CD-ROM等1枚にデータを入れて、ファイルと共にお送りください。

8. 日程

1)応募受付期間

平成29年7月10日(月)～平成29年8月10日(木)(消印有効)

2)表彰式

平成30年1月中旬に東京で開催(予定)

9. 後援

国土交通省

10. 協賛

(公社)日本建築家協会、(一社)日本建築学会(予定)、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(一社)日本サステナブル建築協会、(一社)日本設備設計事務所協会、(一社)日本ビルディング協会連合会

11. 補足事項

1)応募資料について

- (1)審査の必要上、追加資料の提出を求めることがあります。
- (2)応募資料は返却しません。

2)入賞作品の公表等について

- (1)入賞作品は財団のホームページ、機関誌「IBEC」の他、住宅・建築関係の新聞、雑誌などで発表します。
- (2)入賞作品については、表彰式後、入賞作品について設計等をされた方から設計にあたってのコンセプトや工夫した点などについて、発表をしていただく作品報告会を予定しています。
- (3)入賞作品については、広報の利用に供するためパネル用データの提出、財団機関誌への寄稿をお願いします。
- (4)広報のために使用する応募資料の写真・データ等、パネルデータ等については、無償で使用させていただきますので予めご了承の上ご応募ください。(著作権等の取り扱いはその時点で相談させていただきます)
- (5)入賞作品以外は公表しません。

12. 応募資料の提出先・問い合わせ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館
(一財)建築環境・省エネルギー機構 サステナブル建築賞 事務局
電話 03-3222-6727 FAX 03-3222-6696
ホームページ <http://www.ibec.or.jp>
(募集要項や過去の実績作品がご覧いただけます)